

1月29日（土）までの2週間、休校とさせていただきましたが、残念ですが、未だに感染の陽性者が出ております。感染者の経路は不明です。休校期間中の前半は、寮内での感染が何件か確認されましたが、2週間でその感染経路は途絶えたと思います。しかし、翌日1月30日（日）から部活動と授業を再開したとたんに、ここ数日で、経路不明の感染陽性者が複数出てきました。これまでとは異なる部活動・クラブ活動です。感染の関連は全く見当たりません。当然ながら、練習前には、検温し、健康観察を行い、常にマスクを着用するなど、対策の徹底はしていましたが、感染者が出ました。

オミクロン株は、感染スピードが非常に速く、本校では、一人の発熱者が出て、その数時間後に他の生徒の発熱が確認され、そして、すぐに、二人とも陽性と判明したのです。オミクロン株の一番の特徴は驚異的な感染スピードであり、今日、「感染から発症まで2日」（ちなみに、感染させるのは、発症の2日前と言われているので計算が合わないほど速い）というショッキングなニュースもありましたが、「無意識のうちに感染しており、発熱して、隔離されて、PCR検査して、結果を待って、陽性とわかる頃には、感染を広げてしまっている」というイメージです。「いつでもマスク」はもちろん、「いつでも感染の危険」というのが現状です。陽性になったある生徒は、「休校期間中、部屋から一步も出ず、数回コンビニに行ったぐらいでほとんど外出しかなかったし、人と接触もしていない」と証言しています。

感染経路を絶ち、人を隔離し、感染を抑制する意味に加えて、感染防止のために、コロナが少しでも市中で落ち着くのを待つため、休校延長が必要と判断いたしました。また、徹底的に人流を抑制するため、学びを保証しながら、思い切って休校を10日ほど延長したいと思います。感染防止のために、生徒の皆さんは、家庭・寮でも、感染対策を徹底し、自粛をして、コロナを広げないよう努めてください。

中学校・高校ともに、2月3日（木）～2月10日（木）を休校とし、授業再開は14（月）とします。なお、部活動・クラブ活動については、2月13日（日）まで中止とし、再開は2月14日（月）とします。しかしながら、学校および県内の感染状況によっては、期間の延長がありえます。生徒の皆さん、保護者の皆様には、ご苦勞や不自由をおかけしますが、なにとぞご理解・ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

中学校では、前回の休校時と同様にリモート授業を行います。授業時間割を明日お知らせしますので、それに従ってください。授業時間数は多少減りますが、学習の遅れを生じないようにします。3年生の学年末考査については、2月8日からの3日間で実施予定でしたが、県立高校の入試

(2月17日)終了後に行う予定です。詳細は後日連絡いたします。1、2年生と福井高校内進の3年生については、時間割通りに学習に取り組んでください。特に、高校の中高一貫クラスに進学する3年生は、少し遅れましたが、高校1年生の数学Iの学習もスタートします。

高校について、前回の休校では自宅でスタディサプリにより学習しましたが、今回は、教科書の進度も考え、リモートによる授業時間も組み入れます。明日、授業時間割や学習内容の詳細をお知らせしますので、お待ちください。さらに、2月25日に国公立大学入試の前期試験に臨む3年生は、予備校講師による講座も含め、基本リモートで特講を行います。添削や質問を受けたい生徒は、先生に連絡を取り、短時間登校し、指導を受けてください。

県模試、英語検定、危険物資格試験は予定通り実施します。詳細については、後日連絡しますので準備をしてお待ちください。

衛生看護専攻科5年生の生徒は、2月13日(日)に看護師国家試験を控えておりますが、感染リスクを回避するために、全ての授業を自宅でのリモート授業とします。国家試験前日の12日(土)に、全員で金沢の試験会場に向かいますので、万全の準備をしておいてください。

クラブ関係ですが、全国大会に通じる北信越予選などはほとんど延期されているようです。3月の選手権などの全国大会までには多少時間がありますので、この休校で、一旦、コロナウイルスを完全に消し去ることを優先しましょう。全国のスポーツ強豪校もコロナには勝てない状況です。焦らずに精神をコントロールして、個人練習をして準備しておいてください。先日の全日本卓球選手権では、平野選手が準決勝戦の直前に棄権したように、155人の選手がコロナ陽性のために試合を断念したそうです。学校全体で、この休校期間にコロナ感染を断ち切るための休校です。ご理解とご協力とともに各自の慎重な行動をお願いします。なお、バトントワリング部については、予定通り2月12日(土)に全日本選手権北陸大会が開催されると聞いています。練習の日数・時間を縮小し、対策を徹底したうえで人数も抑えて練習してください。

特に、県外出身の生徒の保護者の皆様におかれましては、多大なご心配とご苦勞をおかけしていることと推察いたしております。寮内で感染が見られたことは事実ですが、蔓延している状況ではありません。市中と同様に、感染のつながりのない生徒が、突然発熱し、検査で陽性と判明している状況です。寮では、おそらくご家庭同様、またはそれ以上に徹底した感染対策をしております。同部屋内でも生徒はマスクをしていますし、食事についても、座席を空け、黙食を心がけています。共有空間では、極力接点がないように距離をとるなどの対策を徹底しています。不安や心配など、精神的に辛い思いをしていらっしゃると思いますが、顧問や教員は、健康観察・体調管理などの連絡を欠かさず、生徒の精神的支柱になっております。生徒も寂しさや戦っていると思います。保護者の皆さまにおかれましては、不安やご不満もあろうかと思いますが、我々もコロナの前では無力であり、悔しい思いをしております。みんなでこれを乗り切るために、何卒、ご理解・ご

協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

毎回掲載しますが、この自宅待機期間に、発熱があったり、風邪症状（のどの痛み、咳、鼻汁、鼻づまり）や倦怠感等があるときには、すぐにかかりつけ医または近所の医者、もしくは受診・相談センター（０７７６－２０－０７９５）に連絡し指示を仰いでください。同時に学校にも連絡をお願いします。また、ご家族が、濃厚接触者となったり、PCR検査を受けたり、陽性となった場合にもすぐに学校に連絡してください。

最後に、これも毎回お願いしておりますが、オミクロン株は、誰が感染しているのか、誰が感染させているのか、また、どこから入ってきたのか全くわかりません。誰でも感染する病気であることを了解していただき、適切な配慮をお願いします。陽性者等に対し、避けたり、からかったり、いじめたりするような「心ない行動」は慎んでください。また、誤解や偏見による差別やメールやラインなどのSNS上での誹謗中傷なども厳に慎んでくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。併せて、感染した生徒の皆さんについては、一日も早い回復を切に願っております。